

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	保育原理	科目コード	E320001		
担 当 者	中田尚美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	3.8	3.5	4.0	3.8	
学生へのメッセージ					
<p>保育原理では、保育の原則や根本法則、つまり保育において最も大切にしなければならない本質について学びます。保育原理の学びにおいて、保育の諸問題に通じる保育の基礎的な理解を確かなものにしてほしいと思います。</p> <p>今、保育の世界は大きな転換期を迎えようとしています。保育所と幼稚園の一体化が進もうとしています。また、少子化を背景に、子育て支援の政策展開が行われています。このような動きを十分に理解した上で、保育者としての歩みを確かなものにしていただきたいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	社会福祉	科目コード	E320201		
担 当 者	橋本好市				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.2	4.3	4.2	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>板書、資料提示、必要な情報には配慮して学生のニーズに則すこと、かつ、講義において学生が不利益を被ることの無いように一層の精進をまいります。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	基礎音楽 I	科目コード	E321001・E321002		
担 当 者	瀬川和子・戸川晃子・藤内恭子・榊原契保・山崎祥代				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.6	4.5	4.5	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>基礎音楽 I は学年の約 4 割がピアノ初心者という状況でスタートしましたが、学生自信の分野の評価からもほぼ全員が熱心に参加し、意欲的に取り組まれたことがわかります。予習・復習を確実に課すことにより、入門段階の技術力・表現力を習得できました。これからは、幼児・児童といった対象を前提とした内容に取り組み、より実践力を付けてください。</p> <p>なお、楽器の不具合を指摘された方がありましたが、今後は不具合が発生した時点で、教員に知らせてください。年 2 回の定期点検は実施しており、調律師からは問題になる指摘や報告はございませんでしたから安心して使用してください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	基礎図画工作 I	科目コード	E321301/E321302		
担 当 者	藤本由佳利				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.6	4.6	4.6	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>はじめての体験が多く苦労されたと思いますが、おおむね目的を達成し基盤となる部分を構築されました。後期の II でさらに基礎力を積み上げられることを期待しています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	基礎体育	科目コード	E321501/E321502		
担 当 者	近藤みづき・三木伸吾				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.7	4.6	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>この授業は、皆さんに目の前のこどもに対して、動きの問題点を見抜き、どのように教えるかを考える等、運動指導力の基礎の習得を目的に実践してきました。単に体を動かすだけでなく、将来教師や保育者になる人として、各種運動の意味や特性を理解したうえで実技に取り組むこと、さらに、理解したことを振り返り、他者に伝えることを期待しました。皆さんには、今後授業で行ったことを、振り返り、実習時や将来、教員や保育士になった時に使えるように、自分自身で学習を深めてもらいたいと考えています。</p> <p>最後に、コロナの影響で皆さんに色々な協力をしてもらいました。新型コロナに限らず、感染対策は教員や保育者にとって子ども達や自分自身を守る重要な仕事の一つです。今後も、どのように工夫すれば安全に活動ができるのかという工夫を続けてほしいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	1		
科 目 名	情報基礎	科目コード	F120005・F120006		
担 当 者	大城亜水				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.2	4.6	4.7	4.5	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>Word、Excel、PowerPoint と慣れない操作に苦戦したかもしれません。これらの操作は必ず上回生や社会人で役に立ちます。普段からパソコンに触れる癖をつけ、基本操作ができるように練習しておいてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科		学 年	1	
科 目 名	英語コミュニケーション1		科目コード	F120607・F120608・ F120609・F120610	
担 当 者	千石真理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.6	4.8	4.5	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>ほとんどの学生が意欲的に授業を受けて下さり、英語に馴染んで頂いたように思います。国際化が進んでいますので皆さんの将来の職場でも英語でコミュニケーションを取る場面が多くなることでしょう。これからも英語の勉強を継続して、公私共に活躍の場を広げて下さい。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	教職論	科目コード	E330001		
担 当 者	山下敦子 多田琴子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.2	4.8	4.8	4.8	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>皆さんからは、「毎回勉強になった。」「楽しみにしている授業だった」「さまざまな知識を得られた」等、肯定的な感想をいただきました。</p> <p>教職論では、保育、教育に関わるための「資質・能力」について考える授業を行ってきました。皆さんの毎回のレポートには、地域連携、職務、問題対応などについて「自分ごと」として考えたことを詳しく書かれていました。とても立派なことだと思います。この授業で出した「問い」については「正解」はありません。皆さんが自分で考え、他の考え方や他の視点を意識しながら、柔軟に思考し「最適解」「納得解」を導き出しました。教職、保育職においては「最適解」「納得解」を常に考える力と実践力が求められます。この授業で学んだことを元に、実習や実際の教職に活かして欲しいです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	社会的養護 I	科目コード	E330501		
担 当 者	杉山 宗尚				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.8	4.7	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>今年度は私の都合で、遠隔での実施になって申し訳ありませんでした。それにも関わらず、高評価をいただけたことはありがたいと思います。動画をあまり観過ぎることのないように、できる限り動画時間を短くし、その授業内容に関する課題を考えてもらえるように努めました。</p> <p>社会的養護 I を授業し、少しでも多くの方に社会的養護の現状を理解していただき、また、社会的養護に関心を持っていただければ幸いです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	子どもの保健	科目コード	E331301		
担 当 者	唐木 美喜子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.6	4.6	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>久しぶりに、対面授業の再開で、とても楽しい毎日が送れたことに感謝しています。</p> <p>1限目の講義で、朝早くからの登校でしたが、皆さんは、いつも真面目に課題に取り組み、とても熱心に講義を聞いてくれている姿勢に感心しました。私は毎回の3つの質問の回答をいつもとても楽しみにしています。質問の回答でディスカッションができれば、もっと面白かったと思います。</p> <p>教科書の内容だけでは、全てが伝えられないと思い、資料を足していった結果、毎回、内容が多い講義となってしまいました。しっかりついてきてくれたことに感謝しています。子どもに関わる仕事を目指す人には、知っておいてほしいことがたくさんあり、講義ではまだまだ伝えきれっていません。後は、君たちがこれからの授業の中で積み重ねてほしいと思っています。</p> <p>子どもと大人は違います。子どものことを知れば知るほど幅広く奥深い知識が必要になってきます。子どもは日々関わる教師の影響を全身で受け止め、それを大人になってもよく覚えています。大きな可能性を秘めている子どもの全てに興味をもち、子どものことをよく知って、子どもに寄り添い育み、適切な対応ができる保育者になってほしいと願っています。</p> <p>課題の提出は、大変だったと思いますが、親御さんとの会話のきっかけになり、子どもの頃の自分を振り返るきっかけになったのではないかと思います。</p> <p>膨大な資料は、教科書と共に見てもらえるよう配布しました。今度は、君たちが教える立場を目指して進んでいくわけですから、どんな保育者になり、どんな子どもを育てたいかをしっかり持って頑張ってください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	保育内容（健康）A・B	科目コード	E333401・E333402		
担 当 者	中西 利恵				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.7	4.6	4.7	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>この授業では、前半は「乳幼児の心と体の健康」について学びを深めるため、年齢ごとの映像を通して学習しました。実際の子どもの姿を見ながらの発達についての解説は、イメージがしやすく、高い関心をもって受講している様子がみなさんの提出した『授業ファイル』からうかがえました。マーカーで印を付けたり、メモを書き込んだりしている学生さんがかなりたくさんおられ、熱心に知識を吸収しようとしている様子にうれしく思いました。また、「こんなときどうする？ノート」を活用している学生さんの取り組み姿勢にも感心しました。今まで、就学前の子どもと直接接する機会はほとんどなかったそうですし、特に乳児についてはほぼ全くのことでしたので、この教材を使つての授業により、子どもの発達や発育について理解を深められたと思います。</p> <p>後半の「健康な心と体を育む保育の実際」では、運動あそびの模擬保育を実施しました。使用する教材については5種類をあえてこちらから指示しました。1グループ4名以下で、全員が先生役、こども役を経験しました。自由記述にそれぞれの立場での学びが得られたことが記述されていました。うれしいです。</p> <p>指導計画の作成や実践の打ち合わせや練習についても協働性を発揮し取り組んでくれたと思います。1限目のAクラスのグループは8時頃から来て準備していましたね。主体的に熱心に取り組む姿勢はもちろん、各グループの実践後すぐの私からのコメント（助言等）を、とても真剣なまなざしで聞き、メモを取る姿が印象でした。自班の実践からはもちろん、他班の実践からも学ぼうとする姿勢に、「先生」をめざすための高い資質を感じ、頼もしいと思えました。自己評価（ふり返しシート）や他者評価（コメントシート）を通して、学びを深めてくれたのではないかと思います。</p> <p>みなさんの『ふり返しシート』からは、模擬保育の実践から今後の実習で活用しようとする具体的な気づきや意欲がみられました。しかし、『ワークシート（指導の計画）』については、学生間で差がありました。丁寧に記述することを心がけていってください。</p> <p>保育の実際について学びたい学生がたくさんおられることがよくわかりました。実習に向</p>					

けて、しっかり準備をしていこうという意識が伝わります。今後もその心がけを継続して
てください。

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	保育内容（言葉）AB	科目コード	E333501・E333502		
担 当 者	多田琴子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.2	4.6	4.6	4.7	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>保育内容（言葉）では沢山の絵本に出会いました。</p> <p>皆さん自身が保育者になったとき、クラスの子どもの様子から、こんな本読みたい。と思える引き出しを作ってほしいと思い、毎回課題を出しました。</p> <p>皆さん、それにしっかりと応じ、課題提出ができました。</p> <p>また、保育内容の言葉の領域が目指す力は何かを、要領・指針をじっくりと読み捉えました。全部を覚えるなんてことはできませんが、幼稚園教育要領の本を開けば、言葉についてしっかり書いてあることは分かったと思います。保育所保育指針には、乳児と3歳未満児について細かく書いてあることが分かったと思います。3年生4年生でも要領・指針は使用しますが、働き始めてからも皆さんの座右において活用してください。</p> <p>後期は言葉の実践編です。前期に習ったことを応用できるように復習をしておいてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2	
科 目 名	保育内容（環境）	科目コード	E333601 E333602	
担 当 者	大森雅人			
カテゴリー別授業評価調査結果				
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)
3.9	4.5	4.7	4.5	4.6
学生へのメッセージ				
<p>今回は、コロナ禍もある程度の落ち着きを見せたことから、すべてを対面授業で実施することができました。ほとんどの授業回では、授業を振り返るレポートを課しました。ひとりひとりの内容を見ていると、去年の先輩達が見せてくれたのと同様の、学びの深まりを感じました。皆さん、とても深く考えておられたと思います。</p> <p>そして、相互閲覧形式でコメントを付け合う形式も実施しましたが、こちらでも単なる賛辞ではなく、意味を読み取った深い内容のコメントが多々見られました。保育内容（環境）のmanaba上に、皆さんの学びの共同体が形成されていたと感じています。こうしたことは、対面型のコミュニケーションではなかなか経験ができなかったことなので、皆さんの学びに新たな可能性を感じています。</p> <p>後期になっても、苦労されることが多いと思いますが、そうした苦難を力強く乗り越えて、それぞれの希望を実現されることを心から願っています。半年間、本当にお疲れ様でした！！</p>				

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	乳児保育Ⅱ	科目コード	E334101		
担 当 者	松尾寛子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.4	4.4	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>人形劇について、楽しく取り組むことができた、協力してできたという意見がありました。とても充実した発表だったと思います。</p> <p>話しの脱線について改善すべきだを書いておられた学生さんがおりました。一方で、実体験も聞けた、という意見があります。乳児の保育や保育現場とは全く関係ない話をしていないのですが、学生さんにとっては脱線だと捉えられる人もいたことを反省し、もっとわかりやすい授業を心掛けていきます。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	障害児の理解と支援 I	科目コード	E334301・E334302		
担 当 者	川島直子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.0	4.8	4.8	4.8	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>初めて貴学で非常勤をいたしました。緊張の面持ちで評価を拝見しました。想像以上に高い評価をいただき感謝いたします。今後もこのような評価を維持できるよう、講義内容を工夫し学生の利益になるよう努力してまいります。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	子どもと造形表現	科目コード	E335501/E335502		
担 当 者	藤本由佳利				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.3	4.8	4.8	4.7	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>後半のグループワークの場面では、協力する力の弱い学生に対して苦勞されましたが、何とか乗り越えられたと思います。チームワークなしにはできない仕事に就かれる予定です。この体験を活かして、前に進んで行ってください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	算数	科目コード	E335901		
担 当 者	平田 秀己				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.5	4.4	4.5	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>熱心に講義を受ける様子に感心しました。これからも素晴らしい先生を目指して学習に取り組んでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	生活	科目コード	E336001		
担 当 者	山田 希代子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.0	4.6	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>概ね意欲的に学修に取り組んでいました。コロナ感染防止のため活動に制限がありましたが多様な学習形態で学修を進めていくよう工夫しました。その中で、他学生の考え方や価値観に触れ、刺激を受け、新たな知を構築していく姿が見られたのは嬉しいことです。特に幼小連携プラン発表は興味深い内容でした。「生活」では現代の子どもの生活の課題を捉え、教師という視点で改善を考えることをねらいとしてきました。子どもの生活は社会の様相が写しだされます。これからも世界・社会の変化に関心を向け、子どものくらしがどのように変化しているのかについて考え続けてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	小学校英語	科目コード	E336301		
担 当 者	脇本聡美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.8	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>子どもに英語を教えるときには、今までみなさんがしてきた英語学習とは違ったやり方で教えることが必要です。この授業では、そのための基礎的な知識や考え方をみなさんに学んでもらうことを目指しました。新しいことに意欲的に取り組むみなさんの姿を見ることができました。来年度は公立小学校で外国語を教えるための知識や技術を学ぶこととなります。引き続き、英語力を磨くことも心掛けてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	2		
科 目 名	カウンセリングの技法	科目コード	E340701		
担 当 者	柳原利佳子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.0	3.7	3.6	3.7	3.5	
学生へのメッセージ					
<p>この授業カウンセリングにおけるさまざまなテクニックを紹介するものでしたが、同時にピアヘルパー資格試験の中心的科目となることもあり、カウンセリングの中でもピアヘルパーという領域に特化した内容でもありました。他の授業ではあまり扱わない内容も多くありました。資格試験の受験を念頭にもおいているために、数多くの専門用語の理解も必要とされます。今後受験を考えている方は、各自で是非定期的に復習をしておいてください。</p> <p>資格試験を受験しない方にとっても、今後の教育・保育の現場で子どもたちの話、保護者の話、同僚の話などさまざまな場面で思い出して活用していただきたいと思います。</p> <p>座席指定をしなかったこともあり、男子と女子が完全に離れて各自が決めた固定席で毎回授業を受けておられたので、グループワークについてはいつも同性の同じ人としかできなかったことが、今になって気になっています。人の話を聞く際にはいろいろな人の話を聞くきっかけを作ることが出来ればよかったのではないかと思いました。次年度から検討したいです。</p> <p>ご意見いただきありがとうございました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教育心理学	科目コード	E331001		
担 当 者	柳原利佳子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.6	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>高評価をいただきありがとうございました。この科目は心理学の専門用語や研究者名などたくさん出てくるので、各回の復習が重要です。自由記述の意見では定期的に小テストを実施したことが良かった、という意見もいただきました。また、respon や小テストなどの平常点の割合が大きいことで、救済措置として授業時間外のまとめ提出をうまく活用された方と、まったく活用されない方がいらっしゃいました。私自身初めての試みでしたが、救済措置という位置づけ上、私から提出の催促をするものではないと説明していましたが、正直なところ、私が提出してほしいと思っていた学生さん全員の提出があったわけではありませんでした。この点は私自身の課題だと感じています。</p> <p>ご意見ありがとうございました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	子どもの食と栄養 I	科目コード	E331101		
担 当 者	進藤容子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.4	4.3	4.4	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>授業資料から皆さんに考えを深めていただけるような演習によって、学び続けることのきっかけになるといいなと思っていましたが、その点について肯定的な意見をいただけて嬉しく思っています。1 度、実習の連絡の事前連絡を失念しておりご迷惑をかけました。シラバス説明の時だけでは不十分と思い、事前連絡を心がけているのですが、うっかりしていました。今後は気を付けたいと思います。小テストについてのご意見は教員自身も悩ましく思っていたところなので、改善したいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	保育の心理学	科目コード	E331501		
担 当 者	渡邊恵梨佳				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.6	4.7	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>保育の心理学を受講した皆さん、様々なお意見ありがとうございました。励みになる、また改善に繋がるご意見感謝いたします。心理学を保育（子ども理解）に置き換えてどう活用できるかという視点を意識して、今後の皆さんの実習や就職先で少しでも参考になればと願います。難しい聞き慣れない用語や理論も講義内にはありましたが、できるだけ身近に関心を持ってもらえればと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	保育指導法 A B	科目コード	E333301・E333302		
担 当 者	多田琴子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.8	4.7	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>保育指導法では、実習を想定して、がっつり指導案を立てて模擬保育を行いました。指導案を立てる段階での学びは大きかったと思います。</p> <p>後期の実習に参考にできる指導案を作成することができました。</p> <p>実際の模擬保育で、身に付けた技術も確かな学びになったと思います。</p> <p>そして何より、模擬保育を行った後の振り返りから、皆さんが着実に学習を重ねたことを感じ取ることができました。</p> <p>指導案を立てて保育することは、保育者としてのスタートです。子どもの実情にピントを当てることの大切さを何時までも忘れずにいてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	総合的な学習の時間の指導法	科目コード	E334801		
担 当 者	牛頭哲宏				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.5	5.0	5.0	5.0	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>主体的な学習ということは、どんなに楽しい学びになるかこの講義で実感したことと思います。本講義を受ける前は総合的な学習の時間なんて、何かの補充の時間だったり、お楽しみ会的な時間だったりと重要視されていない科目だと思っていた人も多かったことでしょう。それは、これまでに受けてきた授業の影響であると推察します。しかし、どうでしたか。その考えは一変したはずです。</p> <p>いわゆる「芋掘り総合」ではない「クリエイティブな総合」へと考えを改めてくれた学生が多いことは指導者冥利に尽きます。</p> <p>特に皆さんの発表は興味深く、個性的で、大変面白いものばかりでした。これが主体的に学習した成果です。</p> <p>この感覚こそが「学ぶ愉しみ」というものです。どうか皆さん、指導者として子どもたちにも学ぶ愉しさを味わわせることの出来る教員を目指してくださいね。期待しています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	小学校音楽	科目コード	E336401		
担 当 者	瀬川和子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.6	4.3	4.4	4.4	4.3	
学生へのメッセージ					
<p>今年度は学生の皆さんが、自らの課題を見出すことができ、問題意識が高かったため授業構成をお任せできました。全員が意欲的に授業に参加できていましたから発言等も積極的なものでした。この時点で再度、指導法について各自が検討されると、以前とは別の観点での気づきがあり、質を高めることができるでしょう。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	小学校図画工作	科目コード	E336501		
担 当 者	藤本由佳利				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.9	4.9	4.9	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>発表会では、たくさんの課題を抱えたなか、たいへんよくまとめられました。この経験も活かしながら、よい先生になられることを期待しています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教科指導法(国語)	科目コード	E337001		
担 当 者	牛頭哲宏				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.5	4.9	4.9	4.8	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>小学校教員を目指して学んでいる皆さんに、国語科の奥深さを知っていただきたいという願いを込めて講義を組み立てました。</p> <p>本講義を受講する前は、小学校国語科の教科内容など、大学生の自分にとっては何の苦もなく教えることができ、教材文の内容もたやすく理解できると思っていたはずですが。けれども実際はどうだったでしょう。教える側に立って教材を読むということは、そこに内包されている様々な学びの要素を見つけ出さなければなりません。そのためには、深い読みと内容理解が必要となります。これがいわゆる素材研究です。たとえば講義でも扱った小学校3年生教材の「モチモチの木」では、一文ずつテキストに込められている意味を解きほぐしていきました。その過程において、何と奥の深い物語であろうか。作家の文章表現は何と的確で無駄がないのだろうか。と実感したことと思います。その驚きや感動を、小学生に味わわせるのが小学校教師の仕事です。</p> <p>わずか15回の講義では、国語科のすべてを網羅することなど到底できません。この授業を通して国語科の魅力を少しでも感じ、もっと勉強したいという意欲が増したのなら、それが学びのスタートになることでしょう。大切なことはすべての教科にわたり、自ら求めて学ぶ姿勢を身につけることです。学びへの意欲と姿勢が教師としての価値を決めるのです。現場では自ら学ぶ力を身につけた若い教師を心待ちにしています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教科指導法（算数）	科目コード	E337201		
担 当 者	平田 秀己				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.8	4.9	4.9	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>模擬授業や模擬授業へ向けての準備に熱心に取り組んでいました。とても感心しました。これからも素晴らしい先生になるために学習に取り組んでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教科指導法（体育）	科目コード	E337801		
担 当 者	田中稔				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.9	5.0	4.9	5.0	
学生へのメッセージ					
<p>教科指導法（体育）担当の田中です。</p> <p>まずは授業評価で高評価をしていただきありがとうございます。</p> <p>私自身、質問の多さや質問内容に皆さんのやる気をひしひしと感じる15回でした。</p> <p>最後の授業でも話しましたが、教師という仕事は大変厳しい仕事ですが、私自身長くこの仕事をやってきましたが、それに倍する喜びも感じられる仕事であることは間違いありません。子どもに対し真摯に向き合う姿を必ず多くの子ども、保護者は見てくれています。</p> <p>自信と希望をもって教育の道に向かって進んでいってください。</p> <p>15回の授業とても楽しかったです。ありがとうございました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教科指導法（外国語）	科目コード	E337901		
担 当 者	脇本聡美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ （学生自身）	カテゴリーⅡ （授業内容）	カテゴリーⅢ （授業方法）	カテゴリーⅣ （学習成果）	カテゴリーⅤ （総合評価）	
4.5	4.9	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>この授業では、小学校で外国語を教えるために必要な知識や技術をみなさんに学んでもらうことを目指しました。忙しい中模擬授業に意欲的に取り組むみなさんの姿を見ることができました。アンケートの回答の中に模擬授業を重ねていく中で、みんなの授業がどんどんいいものになっていった」というコメントがありました。私もそう思います。チームで協力し、意欲的に取り組めるのは力はみなさんの強みです。それも大切にしながら、引き続き、英語力を磨くことも心掛けてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	保育実習 I	科目コード	E338101		
担 当 者	松尾寛子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.3	4.8	4.9	4.9	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>授業中にしっかりとメモを取りながら聞いている学生さんと、そうではない学生さんの差が激しかったです。実習中にわからないことがでてきて、質問をしてくられているのはいいことなのですが、授業の中で指示したことを聞いていなくて、実習中に困られて質問して来られる方もいました。こちらがいい洩らしたことであれば改善するべきかと思いますが、聞き漏らしが無いように、まず一人一人が授業中にメモを取りながら聞く習慣をつけてほしかったと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	教育実習指導	科目コード	E338701		
担 当 者	多田琴子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.8	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>【保育者養成コース】の学生コメントは、「幼稚園実習で留意すべきことが分かった」「幼稚園長先生の話が聞いて良かった」「手遊び等実際に使える内容だった」等々授業の満足度は高かったようです。改善点として、提出課題の内容が曖昧だったので改善を求めているコメントがありました。このことについては、課題をできるだけシンプルにしたいと少なく変更したことで起きた問題でした。混乱させてごめんなさい。</p> <p>【教員養成コース】の学生コメントは、「プレッシャーのかかる模擬授業体験ができた」「模擬授業の緊張感が良かった」「厳しい意見を貰えて自分の力になると感じた」「シンプルで分かりやすい当たり前の事授業をする大切さが身に付きました」のコメントがあり、後期の教育実習に向けて気持ちを新たにしている様子がうかがえました。素晴らしい姿勢です。</p> <p>上記の事から、実習に役立つ授業内容で、皆さんが教育実習に意欲をもって臨もうとしていることが伝わりました。</p> <p>学生にとって教育実習は現場体験ができる場です。子どもの前に立ては先生ですが、皆さんはまだ学生です。学んだことを基に、目の前の対象をよく見て実情を自分なりに捉え、実習指導の先生に積極的に教えを請いながら、教育実習に臨んでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	3		
科 目 名	保育教育課題研究Ⅱ	科目コード	E342101		
担 当 者	松尾寛子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.3	4.8	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>学生さんがみな熱心に参加しておられました。しっかりと学習や取り組みに集中しておられる様子が伺えます。KICCについて、次年度は今以上に連携を取っていきたいと考えます。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	子育て支援	科目コード	E332201・E332202		
担 当 者	大城亜水				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.7	4.7	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>本演習は最終学年の学びの集大成として、様々な子育て支援についてグループ活動を通し、実践的に学んでいただきました。本演習で修得した知識を就職先でお役立てください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	生徒・進路指導論	科目コード	E332401		
担 当 者	田中 達也				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.7	4.8	4.8	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>本授業の目的は、生徒指導・進路指導及びキャリア教育のための知識や技法の習得だけではなく、生徒指導や進路指導及びキャリア教育の対象、意義、目的を追求する中で、学生の皆様が、対話的な講義を中心に共に考え、語り合い、児童生徒に寄り添う支援者（教員）としてとして求められる資質・能力の育成を目指すことでありました。</p> <p>実際の授業におきましては、皆様が時々の話題に応じて自身の考えを積極的に交流し、議論を深める姿が印象的でありました。もちろん、中には教職とは別の進路に進まれる方もおられました。これまでの大学生活での学びを活用し、自分事の問題として引き受けながら仲間と議論し、高め合うことができていたのではないかと思います。</p> <p>本授業での学びは、学校教育現場のみにしか活用できないものではなく、社会人としての対人関係能力の向上や自身のキャリア形成への新たな視点の獲得、発達にもつながるものであったと思います。授業でもお伝えしたように、相手に誠実であることを忘れずに、対話を重ね、納得解を創造できる社会人としてご活躍されることを期待しております。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	子どもと健康	科目コード	E335001		
担 当 者	中西 利恵				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.5	4.5	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>この科目は、問3と問4の評価がとても低かったです。</p> <p>※問3「この授業への出席状況は？」</p> <p>※問4「この授業に関連して、授業以外に学習した時間。授業1回あたりの平均時間」</p> <p>大きな理由の一つとして、前年度の2・3月に実施予定だった「保育実習1（社会福祉施設）」が、本年度はコロナウイルス感染拡大により、多くの実習施設で延期となり、前期授業期間中に実施時期が変更となったことがあるでしょう。さらに、就職活動とも重なり、複数回の欠席者が少なくなかったです。</p> <p>また、保育実習II及び保育実習IIIの実施もありました。学生さんたちは落ち着いて授業に取り組みにくかったかもしれませんね。また、実習により4月25日～5月21日までの約1ヶ月間が休講となり、補講日程を組まねばなりませんでした。このような事態が、問3・4の評価の低さにつながったと思います。</p> <p>すべての実習が終了し、ほぼ全員が揃っての授業実施になってからは、グループワークや実践等に協働性を発揮しながらがんばって取り組まれていたと思います。</p> <p>この時期は、どうしても落ち着かないとは思いますが、全ての実習を完了させた皆さんだからこそ、就職に向けて最後の学修の期間を、やる気や意欲を減退させることなく、卒業後保育者として求められる専門性や実践力をもっと向上させてよろう！と貪欲に学んでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	保育実習Ⅱ	科目コード	E338401		
担 当 者	松尾寛子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.8	4.8	4.8	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>実習やそれに関する指導について、熱心に取り組んでおられました。実習報告会を聞いて、さすが最終学年だと感じました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	保育実習指導Ⅲ	科目コード	E338501		
担 当 者	橋本好市				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.8	4.8	4.8	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>板書、資料提示、必要な情報には配慮して学生のニーズに則すこと、かつ、次週の際に学生が不利益を被ることの無いように一層の精進をまいります。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	子どものリスクとレジリエンス	科目コード	E34081		
担 当 者	松野敬子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.3	4.2	4.3	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>「子どものリスクとレジリエンス」の授業では、子どもの外傷予防の基本的な概念と理論から、具体的な現場でおきる事故の詳細、その対処方法を講義しました。日本の子どもの外傷予防の第一人者たちと、常に情報共有して内容を更新しているので、ここで学ばれたことは、きっと現場でも活かしていただけたと思います。</p> <p>今年度は、保育所や幼稚園、小学校、児童養護施設などの子どもの育ちの現場での仕事に就く方は少なく、授業をどれだけ関心をもって参加していただけたらだろうか、と苦心しました。</p> <p>直接的に子どもに関わる仕事ではなくても、社会には多くの子どもが存在しています。仕事上でも子ども無縁ではないはずです。また、将来、親になることもあるでしょう。</p> <p>子どもはリスクの高い存在です。しかし、「子どもの事故は予測可能であり、予防可能である」が子どもの傷害予防の基本的な理念です。様々なリスクを取り上げましたが、少しでも皆さんの記憶に残り、就職先や将来に活かしていただければと願っております。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	ピアノ実践奏法	科目コード	E341401		
担 当 者	瀬川和子・戸川晃子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.2	4.3	4.3	4.4	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>学生のみなさんは各自の進路に応じ必要とする課題に大変熱心に取り組まれました。意欲的に取り組んだことが数値に表れています。授業に時間について、コースにより班分けをしたことで一方には保幼と教員が混在していたため、3限の授業の関係で繰り上げられませんでした。自治体によっては前期終了後、夏休みに2次試験の課題が発表になり、休み中複数の自治体の課題に取り組んだ人もありましたが、前期の当該授業で基礎作りをしていたからこそ、短期間で採用試験の準備ができたのだと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	教育と情報	科目コード	E341501		
担 当 者	大森雅人				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学習成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.9	4.8	4.7	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>今回は、コロナ禍もある程度の落ち着きを見せたので、基本は対面授業となりました。その中で、オンライン教材の作成に関する部分は遠隔で実施しました。その部分に関しては、苦勞もあったと思います。でも、しっかりと教材の作成にまで辿り着いてくださいました。</p> <p>また振り返りの manaba レポートでは、相互閲覧機能を用いてお互いのレポートにコメントを付ける課題も取り入れました。ここでは、昨年の先輩達の授業でも見られたような学生間の交流がありました。これは、本当に嬉しく感じています。「教育と情報」という授業の土台の上に、私と皆さんでの相互の学びの共同体が形成されていたように思うのです。</p> <p>これから、教育・保育・福祉の現場や一般企業などに巣立っていく皆さん、今回経験したようなことは、アフターコロナの社会では、形態の違いはあるでしょうが、ますます多くなっていくと考えられます。経験を通じて得られたことを、しっかりと活かしてくださいね。</p> <p>不確実なことが多くなる未来社会を、力強く歩んで行かれることを、心から願っています。頑張ってください！！</p>					

学生へのメッセージ

学 科	こども教育学科	学 年	4		
科 目 名	教科指導法特論Ⅱ	科目コード	E341801		
担 当 者	牛頭哲宏				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学習成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.0	4.4	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>小学校教員になるために本学に入学し4年間コツコツと努力を重ねた皆さん。採用試験の結果によって、ホッとしている人もいれば、再度受験するために新たな闘志を燃やしている人もいることでしょう。</p> <p>結果はどうあれ一生懸命取り組んだ事は全て自分の財産になります。大事なことは、精一杯生きることです。常に前向きに生きることです。与えられた寿命が尽きる日まで絶えず様々な物事に深く感動し、何かに没頭して生きることです。これ以外に人生の成功と呼べるものはありません。</p>					